

いざというときのために備えましょう!! 「Jアラート」で緊急情報が流れたら、慌てずに行動を!



弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射から極めて短時間で着弾します。

ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」※を活用して、同報無線から特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メールなどにより緊急情報をお知らせします。

※Jアラート：2007年から運用されている全国瞬時警報システム

Jアラートでの情報伝達(弾道ミサイルが発射されたとき)

ミサイル発射 市内の各地域に設置されている同報無線を使用した周知により、24時間体制でお知らせします。今回は、「弾道ミサイル情報」を伝達する場合の放送内容を紹介します。

①ミサイル発射情報・避難の呼びかけ

※日本に落下する可能性がある場合

②ただちに避難することの呼びかけ

「直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、または地下に避難してください。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難してください。」

③落下場所などについての情報

「ミサイル落下。ミサイル落下。ミサイルが〇〇地方に落下した可能性があります。続報を伝達しますので、引き続き屋内に避難してください。」

※日本の上空を通過した場合

②ミサイル通過情報

「ミサイル通過。ミサイル通過。先ほどのミサイルは、〇〇地方から〇〇へ通過した模様です。不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察や消防などに連絡してください。」

※日本の領海外の海域に落下した場合

②落下場所についての情報

「先ほどのミサイルは、〇〇海に落下した模様です。不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察や消防などに連絡してください。」

詳細については、国民保護ポータルサイトをご覧ください。

<http://www.kokuminhogo.go.jp/kokuminaction/index.html>

☎市役所危機管理課(内線362・365)

やとみの
防災!

災害に備えて ~生命や財産を守る~

市では、有事の際に市民の皆さんの生命や財産を守るために、さまざまな取り組みを行っています。今回はその一部である、市消防団による「年末夜警」の活動と、今年度、災害時の連携強化のために市が各協力団体と新たに締結した災害時支援協定を紹介します。

また、弾道ミサイル落下時に国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」の情報伝達についても紹介します。



市消防団年末夜警

平成29年12月28日、29日、午後9時から午前0時まで弥富市消防団年末夜警を実施しました。この活動は、各分団車庫に年末夜警詰所を設営し、各分団員で管轄地域のパトロールを行うもので、火災が発生しやすい気候を迎えるにあたり、防火意識の高揚を図り、火災を未然に防止することを目的として行われています。また、多くの消防団員が市民の生命、財産を守るためにこの活動に参加しています。



来月号では、更に詳しく消防団の活動を紹介します。
また、消防団への入団条件などもお知らせします。

弥富市が行っている、大規模災害時の連携強化



市では、災害時に円滑に応援(受援)や協力の体制がとれるよう各協力団体と災害時支援協定を結んでいます。今回は今年度新たに締結した2つの協定を紹介いたします。

「災害発生時における弥富市と弥富市内郵便局の協力に関する協定」

協定先：日本郵便株式会社 弥富郵便局・十四山郵便局(平成29年10月締結)

この協定は災害対応に関して、相互に協力し必要な対応を円滑に遂行するためのもので、郵便局のもつ強力な情報力を市の災害対応に活用できるようになりました。

「災害時における液化石油ガス等の優先供給に関する協定」

協定先：(一財)愛知県LPガス協会西部支部(平成29年10月締結)

この協定では災害時に個別供給可能な「分散型エネルギー」として注目されるLPガスの優先供給に関する協定です。この協定により市の災害時のエネルギーの確保がより確かなものとなりました。